

マツケン通信 VOL.16

今年も残すところあとわずかとなりました。
本年もマツケン通信をご覧いただきまして、誠にありがとうございます。
来年も本年同様、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い致します。

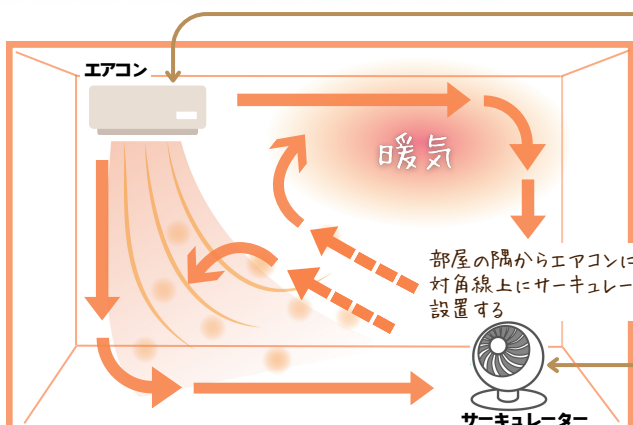
～冬に向けて始める省エネ術～

さて、寒い冬はこれからが本番です。徐々に電気やガスの使用量は増えていきます。「光熱費の節約はしたいけど、寒いのは我慢できない!」と、光熱費の節約を諦めてはいませんか? 手軽にできる省エネ対策をご紹介します!

暖気をお部屋全体に循環しましょう

つつい高くしがちな冬の室内温度ですが、**室温は20℃**に設定しましょう。お部屋の空気を全体に循環することで、室温を上げなくても部屋の暖かさがグンとアップします!

お部屋を循環させるためには??



エアコンのルーバーは下向きに

暖かい空気は天井にたまりやすいので、エアコンのルーバーを下向きにすることで、空気が部屋を循環ようになります。

サーキュレーターを活用する

サーキュレーターは実は冬でも大活躍します! 風を送るので寒くなると思われがちですが、上にたまりやすい暖かい空気を、サーキュレーターを使って下へ送ることで、部屋全体をすばやく循環し暖かくすることができます。

エアコン+サーキュレーターで電気代を節約!

サーキュレーターを使うと、エアコンの設定温度を下げて暖かい空間はキープされます。2つとも使用したら、もっと電気代が上がるんじゃない?と思われがちですが、短時間で効率的に暖めることでエアコンの運転時間を短縮でき、暖房にかかる電気代を抑えることができます♪



※ひと冬を169日としています。1日を9時間として設定しています。
出典：資源エネルギー庁 省エネポータルサイト

冬至に ~今月の豆知識~

かぼちゃを食べるのはなぜ?

冬至は一年で最も昼が短く夜が長い日です。この日は太陽の力が一番弱まる日といわれ、この日を境に「運」が上昇するとされています。昔から冬至の日には「かぼちゃ」「れんこん」「にんじん」「ぎんなん」「ぎんかん」「かんてん」「うんどん(うどん)」を食べる風習があります。これらは「ん」が2つ付いていることから、冬至の日に食べると運がたくさん舞い込んでくると言われています。ではなぜ、かぼちゃを食べるのかと言うと、かぼちゃは漢字で書くと「南瓜(なんきん)」となり、「ん」がつきます。また、昔は冬の寒さが厳しい時期には食料が不足するため、夏に採れたかぼちゃを大事に保存して、冬の間は食べていたそうです。皆さんもぜひ、「冬至の七種」を食べて健康維持、運氣上昇を願いましょう!!

快適な住まいづくり

マツケンリフォーム

リフォーム・増改築・建替え・修繕工事

今年の冬至は12月22日です

TEL.0120-742-123

作成：2023/12/11 @SAKAIKOU DOKEN All rights reserved. 発行責任者：松本 崇 編集者：小林 真優